



発行所	長野市立城山公民館
電話	232-3111
編集人	小林洋子
発行人	小林洋子
印刷所	富士印刷
管内の世帯数	(28・11・1)
第1地区	…2,803
第2地区	…5,331
合計	…8,134世帯

# 家庭・地域をつなぐ 《その2》 城山公民館をめざして

## 1 いにしえから

(前略) 何しろ日本はすべて新規まきなおしに再出発する時である。公民館と言ふさやかな種蒔きから小さな芽が伸び、若々しい葉が繁り、美しい花を咲かす目を思い描きながら、このささやかなパンフレットが一すくいの水、一汲みの肥料の役にでも立つならば望外の喜びである。(後略)

これは、終戦直後文部省(現文部科学省)が市町村に公民館を設置することを奨励したことを受け、公民館建設に尽力した寺中作雄氏が昭和21年9月に出した「公民館の建設―新しい町村の文化施設―」の自序に記されている文です。公民館建設は、終戦後の混乱した世の中から新しい

日本を力強く歩み出そうと願った人々が求めたものでした。また、当時の文部大臣田中耕太郎氏は寺中氏の本の序に「教育の欠陥は学校教育の中に内在するが、尚家庭教育や社会教育が殆ど無視せられていたことにも存している。(略) 社会教育は今後学校教育と並んで大いに振興されなければならぬ」と記しています。時代背景は全く異なりますが、家庭教育や社会教育が問われる現在にも通じる、公民館の役割を読み取ることが出来ます。社会教育、学校教育、家庭教育をつなぐ活動ができるのは公民館ではないでしょうか。

2 そして現在  
城山公民館の成人学校は、昭和25年に1100余名の受講生で始められて以来66年続いています。現在は500余名の皆様が29講座で学ばれています。長野市成人学校発祥の地として、今も多くの成人学校講座を運営しているのも城山公民館です。

またまだ、手探りですが、若いお母さん方のネットワーク作りや学びの場としての企画、気象台など地域の施設と共催した企画等も考えています。また、第一地区・第二地区の住民の皆様との協力を得て託児を設けたり、講座を企画したりしています。

快くご協力いただいている皆様から感謝しつつ、家庭・地域をつなぐ城山公民館を目指してこれからも挑戦し続けていきます。(小林)



夫と3歳の息子、1歳の娘と参加しました。最初は、3歳の息子にとつて思い出深い体験ができるかなと思いましたが、何と1歳の娘の方が釘を打ったり、ヤスリがけをやったがったりしたのには驚きました。

昔は当たり前だった手作りの物。昨今は既製品が溢れていて、物に対する愛着が薄れている中、「子どもと一緒に作った物が生活の一部になる」というのがとても素敵なことだと感じました。

子どもと一緒に何かを作ることで、愛着が湧く椅子ができたのはもちろん、子どものいつもと違った面や木の性質、作り方など色々な新しいことを学べました。今回の椅子とセットで机も作ろうと、家族で案を練っています。

### 材木屋さんの 親子で木工教室 愛着の湧く椅子 山上めぐみ



子育てをしていると、ゆくり手作りする時間が取れないため、今回の親子学級は、とても充実した時間でした。完成後は、親子3人で写真を撮っていたとき、素敵な思い出になりました。

子どもの今の成長を手形で残すことができたので、今後手の大きさを比べ、成長を感じるのがとても楽しみです。

### 安心・安全 ステキな手形アート 素敵な思い出に 町田恵美

「安心・安全・ステキな手形アート」の親子学級に夫婦で初めて参加させていただきました。子どもの手形をとり、お気に入りの写真と組合せながら、可愛いシールやテープなどで装飾して作品を手作りしました。

# 笑顔あふれる城山成人学校

あなたもチャレンジしてみませんか？

## 謡曲初級 謡曲の楽しみ

藤原 愛一郎

能のコーラス部門である謡曲を、私達は木村保先生に指導いただいています。初級本上中下巻15曲を1年間で、役に分かれて楽しく勉強しています。北信流は、今では機会が少なくなりましたが、酒席でのお肴として小謡が謡われ、また冠婚葬祭には欠かせません。その朗朗たる響きは場の品格を高め、また盛り上げます。私も、昨年娘の結婚披露宴で高砂の「四海波」を謡い、父親としての喜びを味わいました。場を盛り上げる効果は抜群です。

## 楽しい日本画とスケッチ めざせ！ピンコロ人生

宮澤 幹雄

私は77歳で、この4月から楽しい日本画とスケッチ教室に、受講生として参加しています。この教室に決めたのは好きな絵をもっと上達したい気持ちと、認知症予防のため



## 盆栽と盆景 趣味の鉢植を育てる

関口 仁

盆栽講座を受講し、育て方に次の方法を学びました。それは、直根や枝を切り針金掛で樹形を短期で作る鑑賞鉢



にする方法。また、全く逆で上根を切り根は水で洗い、枝は切らず不要なところの葉と芽を欠き、針金はできるだけ掛けずに根の曲がりを利用して樹形を作る長期的な作り方です。今、習っているのは後の方です。教材は自由で手持ちの鉢植を持参し、講師と相談しながら作業をしております。仲間の仕方を見て刺激を受け、談笑もあり楽しく習得に努めています。

## 古典文学

古典教室へのお誘い

受講生一同

成人学校の古典では源氏物語を勉強しています。王朝の貴族社会を背景に光源氏をめぐって登場する女性たちの恋と生き方は大変興味深く仲間同士での話も弾みます。また、原文での音読は耳に心地良く、当時の情景が浮かんで

くるようです。平安貴族の雅に心寄せてみませんか。新入生、大歓迎！皆様のおいでを心よりお待ちしております。（講座が終わってからのお茶会も楽しみの一つになっていきます。）



## ハワイアンフラ入門 心も体も生き生き！

高野 明美

開設されて3年目。現在13人のレディーが集まって楽しく踊っています。この講座の特徴は、何といても山上先生の教え方が素晴らしいということ、皆さん仲良しだということ、先生は笑いの中で楽しく、分かりやすく、そして根気よく教えてくださいます。ハワイアンフラの音楽は聴いているだけで、もううっとり心

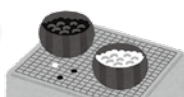


よく教えてくださいます。ハワイアンフラの音楽は聴いているだけで、もううっとり心

## 囲碁入門 奥の深いおもしろさ囲碁

倉沢 宏

黒岩先生の厳しい中にも温かみのあるご指導の中10名が勉強しています。初心者から有段者まで互いに学び教え合い、和気藹々の時間も合わせもちながらの教室です。まず宿題の布石、詰め碁等についての解説をいただき、後半は下級者が事前に何目かの石を碁盤に置いておくハンディ戦による対局をします。年間優秀者には「賞」もありました。対局の緊張感に勝負の厳しさと楽しさを感じる一時です。奥が深い囲碁のおもしろさを対局する毎に感じています。



# 足もとから知る わが町の成り立ち

## 連載②「花咲町の坂がきつい理由」

### 戸隠地質化石博物館

#### 田辺智隆

国道 406 号にある若松町交差点、ここは長野県道 37 号線（長野信濃線）の起点にあたります。この県道はこの交差点から善光寺裏、上松交差点そして坂中トンネルを抜け、飯綱町から信濃町柏原へ続き、「仁之倉線」とも呼ばれていました。若松町の起点から桜枝町、花咲町と坂を登り、横沢町の交差点を過ぎて長野西高へと急な坂道が続きます。この坂道は市内でも傾斜がきついことで知られ、毎日登校しなければならぬ長野西高生たちは「大根坂」とも呼んでいます。なぜ、こんなきつい坂道がここにあるのでしょうか。

この周辺の地形図を詳しくみるとその答えが見つかります。まず、大峰山を中心とした山地が北西側にあり、険しい斜面をつくっています。そして南東部はなだらかな斜面となり、盆地となっています。その中で山地の縁の部分、往生地の周辺になだらかな地形がみられます。また、城山一帯も北東―南西方向の尾根筋をもつ丘陵となっています。これは以前に紹介したように活断層によってできた丘陵で、その西側には箱清水の低地が広がっています。地区の南部は、妻科から新田町にかけてゆるく傾いた地形で、裾花川の運んだ土砂が堆積した扇状地になっています。

ところが、若松町から長野西高にかけての一带は、湯福川の扇状地になっていることがわかります。飯綱高原へ登る七曲の坂近くを流れる湯福川は、普段はおとなしい流れの川ですが、降水量の多い時代には上流で崩落が続き、何度も土石流を起こして土砂を堆積させてきたものと推定されます。この形成には、長野盆地



若松町交差点  
ここから長野西高まで  
急な坂道が続く



善光寺周辺の  
地形概略図

西縁部の断層の活動も影響していることでしょう。

この扇状地の形成が、箱清水一帯を水のたまる低地にしたのでしよう。浸食の進み具合からみて、裾花川の扇状地より新しい時代にできたものと思われる。善光寺も、この扇状地の末端を造成してつくられました。

長野西高は、この扇状地の中でも一番高い場所を利用してつくられています。土地の確保の問題もあったと思いますが、世の中を広く見渡し、しかも毎日の登校で体を鍛えるという意味もあったのでしょう。長野西高の前身である長野高等女学校初代の渡辺敏校長は、戸隠山登山をいち早く教育に取り入れた人物で、保科五無斎の最もよき協力者でもありました。そんな教育的な配慮も「大根坂」の中にはあるように思えます。

### 新諏訪町公民館だより 多くの町民の 参加を願います

多くの先輩方によって築き上げられてきた新諏訪町公民館の歴史は長く、今年で 67 年目となるようです。

そこで、新諏訪町公民館の一年間の活動を紹介します。

5月 三世代交流ペタンク大会。総勢 60 名ほどが参加し、交流を深めました。

7月 子ども自然体験活動は今回 4 回目、流しそうめん大会を行いました。はじめに、新諏訪神社で、葉っぱから木の名前を調べたり、高さを測ったり。その後、みんなで流しそうめん台作り、小刀で自分で使う箸作り、火を起こしてのきのこのホイール焼き。メインの流しそうめん、子ども達、本当に楽しそうでした。

10月 文化祭。町内のみなさんの作品展、野外マーケット、餅つき大会、朗読、ピアノの演奏、パークセッション等、特別企画の実施。

12月 子供公民館。まゆ玉作り。

1月 新春八日堂初詣。来年で 57 回目となります。

2月 高山賢人さんによる、二胡演奏会。毎回町内外から来ていただく 60〜70 名のファンは、二胡の音色に癒され、大好評です。

こども育成会・和合会（敬老会）と協力し合い、多くの町民に参加

していただく活動を目指しているところ

です。

（新諏訪町公民館長 今井健二）



（新諏訪町  
公民館長  
今井健二）

平成28年度  
7公民館合同  
成人式のご案内

城山公民館管内(第一地区・第二地区)の新成人対象の成人式を今年も合同で執り行います。ご参加ください。

1 該当者

平成28年4月2日から  
平成29年4月1日までに  
生まれた人

2 日時

平成29年1月8日(日)  
受付 午前9時30分～  
おしゃべり会

10時～10時40分  
式典 10時50分～11時30分

3 会場

長野市芸術館

4 主催

長野市7公民館合同成人式  
実行委員会(城山、中部、芹  
田、古牧、浅川、若槻、小田  
切)の7公民館と管内の住民自  
治協議会

5 参加方法

本人の住民票が管内にある  
人には、12月初旬に案内状と  
受付整理券を郵送しますの  
で、当日ご持参ください。

なお、該当者で住民票が市  
にない方でも、当日(案内状  
等なし)参加できます。お  
問い合わせは城山公民館へ。

第39回 城山公民館成人学校  
作品展のお知らせ

歴史と伝統の城山公民館  
成人学校の作品展は本年度  
で39回を迎えます。受講生  
の熱演や力作の数々を、多  
くの皆様にご鑑賞いただき  
たくお知らせいたします。

1 期日

平成29年2月25日(土)  
2月26日(日)

2 時間

午前9時30分～午後3時

3 会場

城山公民館本館・別館ホール

4 内容(予定)

「展示」洋裁初級、洋画、  
書道「写経入門」、水彩画  
上級、書道、楽しい日本画  
とスケッチ、盆栽と盆景、  
木版画、着物をリフォーム、  
水彩画初級、洋画「人物画」、  
パッチワーク・キルト、華  
道初級、書道初級、城山俳  
画クラブ  
「ステージ発表」  
太極拳、謡曲初級、たのし  
いハーモニカ教室、ハワイ  
アンフラ入門、実用英会話  
入門

「茶道・点前」

「囲碁対局」

作品展のチラシは2月の  
回覧でまわす予定です。皆  
様のご来場をお待ちしてお  
ります。

平成28年度 地域公民館主要事業予定 (1月～3月)

※第1地区・第2地区共通 市立7公民館合同成人式 平成29年1月8日(日) 長野市芸術館

公民館名	1～3月	公民館名	1～3月
茂 菅		滝	
新 諏 訪 町	八日堂初詣(1月) 二胡演奏会(2月)	湯 谷 団 地	三世代交流お正月ペタンク競技(1月) 公民館報発行(3月)
西 長 野 町	どんど焼き(1月)	上 松	運営審議委員会(3月)
桜 枝 町	資源回収(1月、3月)	箱 清 水	どんど焼き(1月)
往 生 地	どんど焼き(1月) 公民館報発行(3月)	元 善 町	善光寺お焚き上げ(1月)
横 沢 町	どんど焼き(1月) 健康麻雀大会(2月)	新 石 町	三世代交流お楽しみ会(1月)
立 門 町	謡曲部(毎月) 資源回収(毎月)	岩 石 町	新年会(1月)
長 門 町	どんど焼き(1月)	淀 ケ 橋	どんど焼き(1月) ボウリング大会(3月)
湯 谷	湯谷塾(1月)		

城山公民館図書室

新刊図書  
のご案内

『秋霜』 葉室 麟  
『疾れ、新蔵』 志水 辰夫  
『ねこのおうち』 柳 美里  
『漬けるだけでごちそう!』 岩崎 啓子  
『受難』 帚木 蓬生  
『かいけつゾロリの  
おいしい金メダル』 原 ゆたか

『コンビニ人間』 村田沙耶香  
『天使の赤ちゃんニット』  
アップルミンツ発行  
『ゆけ、おりょう』 門井 慶喜  
『危険なビーナス』 東野 圭吾  
※他にもご希望の本がありましたら、  
お問い合わせください。

あちこちスナップ



長野市立城東小学校  
(長野市教育会館跡地)  
開墾田に稲穂が実る

編集後記

前号の「館報城山」で7月  
のながの祇園祭における桜枝  
町屋台巡行について書かせて  
いただいたところ、思いがけ  
ず何人もの方に声をかけてい  
ただきました。あらためて多  
くの方が読んでおられること  
を知ったところです。

地域の伝統を知り、一体  
感と活力を生むお祭りです  
が、公民館等の活動を通じ  
て、個々の学びや交流により  
地域力が増し、老若男女それ  
ぞれが生き生きとしていたら  
れば、などと考える秋の夜長  
です。(北條)